

児童発達支援 保護者等からの事業所評価

公表:令和 3 年 3 月 31 日

事業所名: 八女総合療育館 にこにこ

保護者等数(児童数) 回収数 割合 %

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	1	2	3	・人数に対して部屋数が少な く密な気がする。	今年スペースを拡大するため工事を予定しておりま す。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	3	2	8	・職員紹介をお送りしていただけたら良いと思います。 ・子供たちの人数に対して職員数は少なすぎる。 ・個人でない方が働いているのが少ない。 ・見守りできない時期。 ・一時預かりが少なくて急遽に入られると不安の期間があった が今年でしっかり見守って思いがけいっています。	コロナで見学していただけない期間がありましたが、 普段はいつでも見ていただけます。色んなところにス タッフがいるため身に来ていただいた方はわかりづら いかもしれませんが、にこにこごよりなどで職員紹介な どできたらと思います。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された 環境※1になっているか。また、障害の特性に応 じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝 達等への配慮が適切になされているか	20	2	1	7	・連絡ノートに記録していても 伝達が伝わってないことが あった。	伝達漏れがないようにすぐに全員へ周知するよう になりました。お互いが確認し、対応が遅れないよう に心がけていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に なっているか。また、子ども達の活動に合わせた 空間となっているか	23	1	1	5		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析 された上で、個別支援計画※2が作成されている か	28	0	0	2	・リハスタッフには個性を把握して適切に対応 して頂いています。 ・ケース会議で子供の状況、発達に合わせて 指導して頂いており、幼稚園の先生とも共通 理解してやっていただいているのでありがた いと思っています。	これから各家庭、幼稚園、保育園と連携ししっかり 支援していきたいです。
	6 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの 「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援 (本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域 支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な 項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援 内容が設定されているか	26	2	0	2		
	7 個別支援計画に沿った支援が行われているか	26	2	0	2		
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されて いるか	23	2	0	5		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか	24	1	0	5		
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明が なされたか	29	1	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに 基づき作成された「児童発達支援計画」を示しな がら、支援内容の説明がなされたか	28	0	0	2	・連絡帳で毎回どんなことをし たのか記載されていてそれを 元に家庭でもこうやってみよ うとか考えています。もつと家庭 ですべきことを具体的にしてい きたいと思っています。	ご家庭で取り入れられる療育をご提案させていただ き、これからも一緒に考え成長を見守らせていただ きたいです。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ トレーニング※4等)が行われているか	13	8	3	6	・もう少し家での取り組みや提案 をしてほしい。 ・家でのリハビリなどが知りたいで す。	ご家庭で取り入れられる療育をご提案させていただ き、これからも一緒に考え成長を見守らせていただ きたいです。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど もの健康や発達の状況、課題について共通理解 ができていくか	22	5	1	0	・活動内容を毎回記載してあ るので何をしたらいいのか分 かりやすい。・最近バスに看護 師の方が同乗され、その日の 状況を聞いてよくなった。	これからも活動内容や様子がわかるように発信して いけたらと思います。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する 助言等の支援が行われているか	24	2	3	1	・3ヶ月に1回は面談があり、 きちんと説明もある。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等 により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	12	8	・同じ悩みを持っている親子さ んのかかわりがあるといい なあと感じる。 ・コロナの為に連携が困難。 ・親同士の交流があつたら いいと思います。	今後保護者同士のランチ会などができたらいいなと 思っている。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	25	1	1	3	・通信も楽しみです。連絡帳も毎回書いていただいたり、送迎の情報もメールで届いたり情報はよく伝わっています。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	4	0	3	・連絡ノートがある為、伝達しやすい。	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	1	1	4	・毎月、写真付のお便りが配布されている。 ・おたより帳に毎月おたよりが入っていて、子供達が楽しんでいる様子が見れて嬉しく安心します。 ・月ごとのおたより、楽しみにしています。	これからも楽しいにこにこだよりにて発信できたらと思います。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	3	0	4		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	16	0	2	12	・たぶん行かれているかもしれないが情報がなくて……。	おたより帳にて火災訓練の実施は伝えていますが、マニュアル等を周知しているわけではない、これから説明を加えていこうと思います。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	1	0	16		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	24	4	0	2	子どもは「ここに、楽しかったよ」と言ってくれます。	楽しく通所し、たくさん支援できるようにこれからも一緒に頑張っていきたいと思っています。
	23 事業所の支援に満足しているか	26	3	1	0	・いつもありがとうございます。	こちらこそありがとうございます。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子供本人にわかりやすくすることです。

※2 「個別支援計画」は、児童発達支援センターが利用する個々の子供について、その持っている能力、置かれている環境で何が生活に課題となるアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※4 「ペアレントトレーニング」は、保護者が子供の行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子供が適切な行動を獲得することを目標とします。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。